



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/13

原爆先生へ

今では「戦争」というものがない平和な日本でも、原爆によって苦しんでいる方々が今もなおたくさんいるという実態が心にさりました。経験していない私たちにとって原爆が投下されたことは「おそろしい」としか言いようがありませんでした。一つの映像を見て私の気持ちは変わりました。資料館にある人形に「被爆された方が「きれい」と言ったこの一言で、どれだけ苦しくつらい時であったかということが分かり「平和」について考えさせられました。救いの手を差し伸べても助けられないそんな複雑な気持ちで過ごした九日間の出来事が、私の心に深く刻まれたと思います。実際には体験していないので知らないことがたくさんあり、そして広島で経験した程の苦しさやつらさは分かりませんが次の世代に今日学んだことを伝えていきたいです。世界に平和と希望が訪れることを願っています。今日は貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

イラストでさえ あんなに生々しかったのに現実が  
もつたと考えると想像できないぐらいに怖い  
です。なので広島に行く機会があったら  
この特別授業を思い出しながら原爆  
しょう館などを見ていくつもりです。

また、この戦争のようなことがおこらない  
ためにこれ以上こういうことがないように  
できるかぎり努力していきたいと思っ  
ています。

今回、昔 こういった事があったということ  
を知れて良かったです。良い体験になったな  
と自分の中では思っています。

そして教科書にはのっていないことや実体験  
の言話などもきけてよかったです。

ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回原爆先生のお話を聞いて、改めて、戦争は絶対に起きてはならないものだと感じました。太陽の熱さ6000°を上回るものが爆破するなんて、聞くだけでもおそろしいことです。現在の世界では、ロシアとウクライナによる戦争が続いていて、戦争がどのようなことかは知っていましたが、実際にその場を目にしていなかった私達は、これ程恐ろしくな事とは、正直思っていませんでした。この経験を通して、戦争のおそろしさ、恐ろしさがよく分かりました。義三さんが資料館で言っていた「きれいすぎる」という一言に私は大きく心を動かされました。実際に見た人にしか分からない、本当の姿を義三さんが知っているからこそのつぶやきだと思いました。

今回は、本当に学びになる体験でした。この授業の内容を心に刻み、忘れないようにしようと思います。貴重な経験をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は、とても貴重なお話をしてくださって  
本当にありがとうございました。このお話を  
とおして、まず、戦争のつらさ、こわさ、そして、原爆<sup>ロケット</sup>  
のおそろしさを改めて知ることができました。  
正直、今日の感想を今言っても、僕ら、  
上手に伝えられないと思います。今まで、原爆が  
こまでもおそろしいもので、たくさんの人を苦  
しめたとは思っていませんでした。特に心に  
残ったのは、義三さんが女性の抱擁を  
見て言った、「きれいすぎる」という言葉。僕は、イラストを  
見て想像しただけでも、おそろしいと思ったのに、そ  
れをはるかにこえる。こわさ、むなしさ、それかなんかを感  
じてきた義三さんは、簡単な言葉になってしまいま  
すが、すごいと思いました。今、ロシアとウクライナ、そして  
イスラエルでも戦争が続いています。二度と今日  
話してもらったようなことにはなしてほしい。あ  
りません。  
このお話は大人になっても糸色対に忘れません。  
今日は、誠にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は去年の冬、広島へ旅行に行きました。  
その際に原爆ドームや資料館にも  
足をはこんだのですが、資料館を周っていたら  
とちゅうで気持ちが悪くなって最後まで  
行けませんでした。そして戦争はこん  
なにまでひさんなのだと感じました。  
しかし、今回の講演を聞き私が見てい  
たのは実物の1割にも満たなかったこと  
に気付きました。

今このように生きている“あたりまえ”は  
とても尊く、昔あのような歴史があったから  
守られているのだと深く実感しました。  
これからの世の中でも戦争のひさんさや  
おそろしさを伝え、同じようなひげきを  
おこさないことを大七刀にしていきたいと  
思います。

貴重なお話 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

被爆者達のひふかはかかれかけているのをななめに上げている絵を見た時で、さえずこゆいなと思うのに、これを肉眼で見た方がいいと達達は、本当にすごいと思いました。

また、死体を川から引き上げる時のひふかおるりとほかゆあぶらかほたほたとしたたり落ちて、服にしみついた。と言った事の表現力かすこく、想像をして身ぶるいしなから、原爆先生の話に引きこまれていました。

今回の原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさをあらためて知りました。

また、原爆雲のしくみや、原子ばくだんの熱さなどの説明もとてもいいにあって、ただいであこく分かりやすかったです。

今回の話を聞いて、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ今回はありがとうございました。特別授業を受講してあらためて原爆のおそろしさを知りました。助けてと言う人の絵では原爆の被害を受けた人がどれだけくらい思いをしたかとても考えさせられました。原爆資料館でやけた体の女の人を見て「きれい」と言ったことが一番心に残りました。資料館で見た女の人と現実で見た人とはぜんぜんちがうというのが伝わってきました。その他にも夏の暑い日に川の近くの亡くなった方の死体を運ぶことかたまたけくらいことが義三さんの動画の言葉を聞いて分かりました。今回の特別授業を受講して自分の知らなかったことや知っていたことともありためて話を聞いて記おくにのこりました。今回の話を今後の生活に生かしていきたいと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この特別授業を見て、原爆のき  
れさをあらためて感じました。最初の頃は  
原爆はきつた"としていました。でも、三ヶんたとは、  
田んぼでいまして。原爆先生が養三さんの話で、  
重た面を見て、原爆のひかりは、"なと"か  
かかれ全しが赤くな、"の"の"夜中"をい  
たお上と思、"の"の"夜中"をい  
が、おとしの"た"人も助けられないという目かよとし  
ても助けられないという"い"おかんが"来る"と  
があるのて、原爆は原爆をうけた人たおた  
く被害者も助けようとする人おしめるとしりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

11月の始め、広島原爆ドームを見に行きました。原爆資料館には行かなかったけれど、被爆者たちの墓や「安らかにねむって下さい。もうあやまちをくり返しませんから。」と書かれたあの石の所にも行きました。今回の特別授業は、僕のまだほんの少しの原爆などの知識を増やしてくれました。僕は、トラックの荷代に大やけどを負った人たちを乗せようとするシーンが心に残っています。義三さんが体験したこと、ほんの少しのことしかまだわかりませんが、戦時中どんなに苦しく大変だったかが少しだけ伝わってきました。原爆がどれだけ大変な物で、二度と使用してはいたくないものなのかがわかりました。広島市人口の3分の2ぐらいの人の命を奪った原爆の大変さを授業を通して

してくれて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

今日はありがとうございました、私は原爆先生が見せてくださった原爆が投下された時の女の子の目映イ象がとしても頭に残っていますなぜなら原爆はささやかな笑顔や幸せをいともかたんにうばっていくものだということに改めて分かったからです。私は「はだしのゲン」という作品を読んだことがあります。実察の目映えうや構演をきくのは初めてだったので、人間が灰になっしゅんで命がうばわれてしまうなどおどろき、恐ろしいか、実察いはもっとこわかったかと思つと二度と原爆を投下してはいけないと改めて感じました。また、原爆を投下する原因となる戦争もしてはいけなと思ひました。また、今回の構演をきくのがこわくて、あまりききたいと思つていながたです。が、今日の構演をきき、こわいから知りたくなと思つたのではなく、原爆はこわいから知らなければならなと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、被災地である、広島や長崎には、行ったことがなく、資料館にも行ったことがないために、その当時の様子を全く知らずに特別授業を受講しました。

第二次世界大戦時の日本についてや広島・長崎の原爆投下について少しは知っていました。

実際は私が知っていたような生ぬるいものではなかったと痛感しました。例えば、今までは原爆投下

されちゃうと、爆心地付近にいたら、必ず、死んでしまうと思っていました。しかし、本当は3000度という高温にさらされても命は絶えず、苦しい。そんなことば

っていたとは思いませんでした。また、そんな人

たちを助けたいと思うのに、返って自分たちが殺してしまう

そんな義三さんのおとくが痛む思い、苦し

かったと思います。

私は、戦争の経験も原爆の経験もしたことのない身

ですが、今もお戦争が苦しいお、苦しみもあった中

国のために戦った方に、希望、平和が訪れること

を願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

今日は、この原爆についてくわしく教えて下さりありがとうございました。

今まで戦争はすごく大変で怖いとは思っていませんでした。けれど、今日のお話を聞いて、想像を絶する程の当時の方の苦勞、苦しみ、

怖さがあるのだなと、ひふがこげ、とけているイラストや話を聞いて感じました。

原爆により、毎日たくさんの方が亡くなってしまふ事を知り、今、日常生活を送れることに感謝しないこと、と思ったし、改めて、命があるありがたみを感じました。

今、普通に日常生活を送っていて、昔の日本にこんな戦争があったと思うと、びっくりしますが、この今私達にある「当たり前」はきっと、当時戦いぬいてくれた方のおかげだと思い、非常に感謝するきっかけとなりました。ありがとうございます。

これから、もっと人を大切に、「当たり前」を「当たり前」と思わず常に感謝しながら生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話を知り、今まで戦争は絶対くりかえしてはいけないものだと感じていたけれど、この特別授業を受講して、本当に戦争は、被爆者の苦しみ、悲しみがあることを知って、くりかえしてはいけないと思いました。主人公の義三さんの映ろうを見て、戦争がどんなにつらかったか、苦しかったのかということを知ることができました。原子爆弾が投下される日、ふたんの日常をすごしていた人々の人生がその爆弾が投下される瞬間で、なくなってしまう。日本にそんなことがあったということは絶対に忘れてはいけないということを知ることができました。また、最後の映ろうで、現代の広島と原子爆弾が投下された日の広島を見て、現代の広島は、とても町がきれいになっていて感動しました。今日は、ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

友達関係でいろいろいやなことを言われ「死にたい」と思ったこともあるが、今日の授業を聞いて死にたくないのに死んでしまう人を見て、自分がどだけめんどくさいかというのをあらためて考えさせられました。今日授業で聞いたことはとてもおそろしかったけど、実際にはこの何百倍もおそろしさがあると思うと心がゾッとしました。自分やワスの人たちが、少しづつ少しづつケガをして痛いと思いますが、原子爆弾が投下された時の痛みはたまたまかと思いません。軽いケガぐらいは「痛い」と言っている場合ではないと感じました。原子爆弾の中心の温度は100万といわれるほどのすごい熱さで、自分が思っていた温度の100倍も違いがありました。おじいちゃんからも聞いて今日聞いた話も合わせるとてもきょうに落ち入りそうです。今日はおいそがしい中、貴重な時間をいただき本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

今日の授業は本当にありがとうございました。今回のおかげで原爆とはどういうものなのか、戦争のおそろしさを、少しではありますが、分かったと思います。以前までは、原爆はただただおそろしいものという認識でしたが、今は、そのおそろしさ、たった4つのミサイルで14万人、14万人の命がなくなってしまうこと、助けたくとも助けられなかったということにおどろいています。また、原爆は7000℃、太陽は6000℃、それは、「太陽がすぐそこにある」みたいなもの、と言われた時は、まったく想像ができませんでした。まるで73年知世の世界と誤ってしまいます。しかし、当時の人たちはそれ以上の苦しさを味わっている、そのことにまるでその話は、世界がおきたことではないみたい、現実の話をされていらないみたいと感じてしまいました。しかし、それはまぎれもない現実の話でこういう話は次の世代、また次の世代へとつなげていくのが大専だ"な"と思いました。また同じ誤ちをおこさないために、そのために勉強をするんだなとも思いました。今回の授業を受けたことで原爆に対する意識が変わり、とてもためになった授業でした。原爆先生今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

最初は、「こわそうだな」「いやだな」と  
思っていました。すごくぞくぞくとするような  
お話もあったので、すごくこわかったけれど  
話を聞いて、私はこわい体験をしたく  
ないと思いました。でも、私だけがこわい体験  
をしたくないと言っても意味がないこと  
は、分かっていますか。日本がこれから、  
進化して戦争のない平和な国になっ  
てほしいです。そして、いつか広島に行  
き被爆者達の苦しさをもう一度知り、  
平和な世界になっしてほしいと願う  
ことが出来ますように私も必死に  
がんばって生きたいです。今日原爆先  
生に受講させてもがい、知らなかったこと  
が知ったことになり、ずっと記おくに残  
るようなことを学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

自分の知らなかったことがよく分かり、とても良い  
経験になりました。

最後の原爆資料館にあった資料が、現実とまったく  
違うということがとても印象に残りました。

はじめは、特別授業を受講するのが少しこわかった  
ですが、今は聞いて良かったな、と思っています。

今日のことを忘れずに心にとどめておきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、今回は、授業をしてくださり、  
ありがとうございます。

今回の授業で話してもらったことは、すごくこわ  
く、そうぞうしていたものとは程遠いものでした。

話を聞くだけでもこわいののに、このこわさは  
実際に感じた、体験した人の何分の一何百分  
の一でその時広島や長崎にいた人は、とんだけ  
こわかったのか、いたかったのか、わかりません。

私は、小学三、四年のころに長崎の原爆ドームに  
行って、その時の建物や私物を見た時の記憶  
と、今回してもらったお話が合わせり、原爆、てそう  
ぞうしてた物よりも、とすごくいんだと思いました。

今日、話を聞くのはこわかったけど、ためになる話  
だったな、と思いました。

今日はありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/13 (水)

原爆先生へ

今日は、貴重なお時間をいただき、

ありがとうございました。

原爆で多くの方が命を落されたと思います。

その原爆が私の想像をはるかにこえた、おそろしく  
怖いものだと改めて理解しました。

義三さんが被爆後、はじめて広島を訪れた時に

原爆資料館におしゃった、「きれい。」という言葉が

心に残りました。資料館で展示されている

女性の像は、皮ふが垂れていたり顔にやけどが

あたりととても生々しい様子でした。しかし、実際は

もっとひどいもので、人間の形もわからない人も

いたそうです。それを知って、一生をかけても原爆の

実際の様子を想像できるものではないと思いました。

でも、経験はしていないけれど自分なりに勉強する

事はできると思います。なので私は、この講和で

わかった事、知った事をもっと深く調べ、後に伝えられる

ようにがんばりたいです。

改めて、今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は 今の言葉を聞いて、僕もまたこの世に立つ  
 ことが出来るものでないかと感じました。  
 さて義三さんの「まかせ」という言葉は「記録  
 は現実とかけはなれている」ということとだけには  
 考えています。私達は現実の何百か一程しか知って  
 いません。ですがこの悲劇は二度とあってはなら  
 ない」と私は思います。  
 そして、これを後世へ伝えていかなければなら  
 ないと思いました。貴重なお話を ありがとうございます  
 ました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/13

原爆先生へ

私は、原爆のことは知っていましたが、  
こんなに悲々な出来事とは思っていませんでした。  
なので今回の講話を受けて、原爆のおそろしさに  
改めて気づかされました。

私は義三さんの言葉を聞いて、トラックの荷台に  
乗せて助けようとしたのに、逆に死んでし  
まったりして、助けたい命がたくさんあるのに、助  
けてあげることができない複雑な気持ち  
になりました。

また、原ばくが落ちた時は生きていても、  
けがで死んでしまったり、また今も生きている  
けど原爆病などでぐるしめられている人  
などがいるので原ばくのかはおそろしいな  
と思いました。

この講話を通して、このことは二度とくり返  
してはいけないと実感した講話でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のおそろさか、ほんのちょっと分かった気がします。

熱線・しょうげきは・放射能 それを全て受けた人々の苦し  
を思うと、こちも似た様に感じてしまいます。ただ、た  
たえたい体で助け求めて兵隊達に近付くだけでも苦しい筈なのに、  
求めてるのに兵隊達も助けられなくて、そんなぐちゃぐちゃで、  
スグロい、そんな感じが原爆のせい  
で起こるなんて、とてもおそろしかたです。川の中で、  
ゆでタコの様に3日間も放ちされた死体を運び、  
焼く、そんなうらな作業をした兵隊達に  
「つらい」と思っていました。運んだ時、  
ので、黄い汁をかまんで、運ぶ  
なんて私にはどうもできません。どうしてそんな作業  
ができるのかも理解できなくて、  
命令だからと言って行動できてしまう兵隊達  
におどろきました。

遺品の展示や、その人形に対して「生かいた」と  
はなった言葉に身ぶるいしてしまいました。  
担任の先生も同様の事を言っていたのですか、  
あの人形ももっとひどい見た目  
になってしまったというのを感じ、  
その原爆について私の少し理解ができた  
のではないかと思います。17・18日  
に出た、その若さで亡くなった方達に敬意  
を持って感謝したいと思います。  
授業もしてくださり、  
本当に有難うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/13

私は義三さんの気持ちやつらさの全てをくんで、  
わかることは、できません。でも、今にも死んでしま  
いそうなぐらいの、トラックに乗ろうとする人たちを助け  
ようとしたら、それがかえってその人たちにつらい思い  
をさせてしまった義三さんの苦しみや 9日間の消え  
ることのない思いは想ぐらをぜつする物であったと  
いうことを知ることができました。特別授業の最後  
の方の義三さんのお話を映そうでおいたときは、  
なみだかできました。でもこのお話は義三さんのつら  
さの何千万億分の一だということは分かっています。  
でも義三さん以外の被爆者の方や義三さんとい  
はにいた2班の人たちが戦争の後や地球から去った  
後に心が救われ、幸せにくらしていることを心から願っ  
ています。今日本は戦争がない、人々の命が無情  
にぎせいにならない世の中にある中での課題などを解  
決して二度と同じことが起こらないような平和な世界  
にしていけるようにがんばっていきたいと思います。今日は  
人生においてとても大切な時間になりました。本当に  
ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/13

私は原爆先生の話を聞いて、何とも  
言えないさびくもやもやする気持ちになりました。  
被爆者を担かけようとするときふかしのれ、それを  
痛みがるこうけいを想像したらむなしい気持  
ちになりました。そして、放射線を浴びるだけで  
原爆症になり、死んでしまう事におどろきました。

義三さんが、平和記念資料館の女性のやけど  
女（やけど）を見て「押しすぎる」という一言を言ったのは、私  
たちでも想像できないくらいのもっと見てるた  
けでつらい姿だったんだなと感じました。

そして、原爆が落とされるしゃんかんの2、3分の映像が  
一番心に残りました。つくえのふいている時や、コン  
クリートにすわって会社があくのを待っていたりしている  
時に原爆が落とされてしまうのは、いつもあった  
日常生活が原爆が落とされる事によって、なくなっ  
てしまう事なんだと悲しい気持ちになりました。こんな簡単な  
事しか書けないけれど、色々な気持ちがまだまだ  
心に残っています。私は、これからも日常生活を大切に、  
この体験を心に残していきたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原子爆だんのことをよく知りませんでした。いや、知ろうともしていなか。たのかもしれませんが。今回の授業を通して、原爆について、分かった時、なんで知ろうとしなかつたのかとぎもんに感じました。知っていなき、いけなかつたのに。日本人として、ゆいいつのひ爆国の人として。原爆は思っていた以上にすごくて、想像をぜする物でした。生きていて、実際に体験した人が思った事、見た事は分らないし、想像できない、しようとしてもできないものなのだと思いました。今回私達が見た物はそのちよてにすぎなくて、でもそのちよての意味が深くて、こわくて、おそろしくて、想像もつかないならば、当時の人はその倍以上に感じたはずだと思つて、むねのいたみでむねかはちせかれそうです。この事をきっかけに戦争は絶対してはいけないものと分かりました。しかし、なぜ人間は戦争をおこしてしまうのか、がぎもんです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

きづついて、ぎせいになる人がいることを  
昔の経験で知っているのに。当時者の人の  
広島原爆の資料館を見た時の「きれいすぎる  
という言葉には、複雑な気持ちがたくさんこも  
ているのだと思います。当時者にしか分からな  
い、分かり合えない気持ちか。そして、死亡率は  
40%。5人に2人が死亡したと聞いた時  
このクラスだったら、16人が死んでしまうと  
考えたら、たくさんのぎせいじゃか”でたこと  
が良く分かりました。今日学んだ事を生かし  
当時者の気持ち見た事、いたみは良く分か  
らない、想像できないけれど次世代を任  
う人の中の一人として平和な世の中をうくって  
いけるよう、がんばっていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆についてなにも知らなかったけれど、  
今日学ぶことができて良かったと思いました。  
広島や長崎に原爆が投下された理由  
から結果までを知って、とても悲しい、ふく雑な  
気持ちになりました。川から遺体を運んで  
いたのは15才から19才程の人達だったと  
聞いて、私と10才もはなれていないと気づき  
ました。当時はまだ未成年に区別される  
のに、厳しい訓練を受けて、戦場に送られ、  
人々のために命をかけるなんて、考えるだけで  
こわいです。そんなことが本当にあったなんて、  
まだ信じ切れていませんが、今の私達は  
とても幸せだなと感じます。今、日本が戦争  
をしていないことにとてもほっとしています。  
貴重なお話をしてくださり、ありがとう  
ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/13

原爆先生、本日は授業していただきありがとうございます。

本日の授業を聞いたリ、動画や資料をみて、ものすごくしょうげきを受けました。

資料の2ページ目の左上の画像の「候補にたつ都市」の六つの中に横浜や新潟、京都があったのはとてもおどろきました。もし、その3都市に原爆が落とされていたと思うと、東京により近くなるので胸が痛みます。

3ページ目の右下の広島市の人口の $\frac{2}{5}$ 、5人に2人が被爆していたと考えるとけっこうばかりつで被爆しているんだな、と感じた。

私は原爆先生の授業が恐怖であリ楽しみではありませんでしたが、先生のお話を聞いてすこし、こういうことがあったんだなと勉強になり、徐々に恐怖心が消えていきました。

本日は授業していただき、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくが一番心に残ったのは、ひ爆者  
達が、トラックに乗ろうとして、それを兵隊  
さんが助けようとして、手をつかんで引っぱ  
り上げようとしたら、ひんかにはかれてひ爆者  
がものすごい痛みにおそわれた場面です。  
この場面からぼくが思ったことの1つ目は、原  
爆のおそろしさです。ひんかにはかれてしまう  
ほどの大きな衝撃があったことにおどろき、  
まよふを感じました。2つ目は、救おうとした  
兵隊と、助けを求めたひ爆者の感情で  
す。兵隊の人は、助けようとしても助けられな  
くて、助けようとしたらひんかにはかれ、目の前で  
苦しむ姿をそれ救いたくて救えない苦しさ、かなしさ  
にぼくの心はもやもやでいっぱいになりました。助けを  
求めた人は、兵隊に助けを求めているのに、ひん  
かにはかれてしまい、激痛におそわれ、死んでしまう  
感情です。ぼくは助けてもらいたいのに、激痛におそわれ  
死んでしまう苦しさ、かなしさに心を痛めてしまいました。  
今回、講演を行ってくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

義三さんたちは広島から帰るときに一人の女性のちりうをしてあげたりに、広島の人々も被害者も多かったこと、一生後悔しているようになっていたことから原爆の被害を受けた人が僕の想像以上に多く、それも重傷の人が多かったということが分かり、びっくりして、暑い日の中でも遺体を選り、いろいろな気持ちになったような仕事を続ける正義感などに心をとられました。今回先生から話された体験は、本当の大正、戦争にくらべたら何百分の一の事だ、ただ、戦争に対するまぶさを感じたのに、何年も戦争により、毎日いつ死ぬかが分からなく、そのことへのまぶさは、僕が感じたことの何兆倍もあるのだ、と思いました。また今回の授業で、改めて何のために戦争をしていたのか、という疑問も出てきました。そして、僕は戦争はただ自分の国の財産や人をなくすだけの意味のないものだと思います。もしも人勝ったとすると、そこからは、できるけれど、戦争をするとき、どの国も、どっちもない、ひかりが、何の罪もない人が、とんとん死んでい、こしまりことは、多分絶対あると思うので、戦争は絶対に、こまは、いけな、い、い、い、こと、も痛感しました。今回の話を、僕の子とも、孫にも、伝えて、一刻も早く、戦争のないことを望みます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の授業ありがとうございました。  
私の中で心に残った場面はいくつか  
ありました。その中で特に心に残っている  
場面は、原子爆弾が落ちた時の映像  
です。ものすごい速さで広がっていき、すごく  
高い温度で広島を焼きつくす原子爆  
弾に、すごいけど怖い、すごく残こくたな  
と色々な気持ちになりました。

真夏の中で3日間放置されていた死体  
を運ぶための根性におどろきました。

多分私だったら「気持ち悪いなあ」「やめたいな」  
と思っ、て逃げ出していたかもしれません。

普段泣かない私でも泣きそうになっ  
てしまうほど心にひびくお話でした。

今まで知らなかったことを知れて良い経験に  
なりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

今回、このような機会を作ってくださいありがとうございました。今日のお話しは私が想像していた何倍もつらく、そして苦しいものでした。その中で一つ、すごく印象に残ったものがあります。それは、原爆が終ってから資料館に行った時に義三さんが言葉を口にできなかったことです。きっと、義三さんは資料館にかざってあるものと自分が経験した現実のものが全くちがうものだと思たと思います。その時<sup>の</sup>苦しみやつらさは私には、分からなけれど本当に想像できない程の苦しみがあつたのだと深く感じました。

このお話しを通して、昔の人がどれだけつらい思いをしてきたのが分かりました。

また、六年生として考えなければいけないことやこれからどのように活かしていけばいいのか、ということに改めて、気付かされました。改めて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、貴重なお話を下さり、ありがとうございました。歴史の勉強をしている中で、原爆のおそろしさは知っていたけれど、お話を聞いて自分は本当は原爆のおそろしさのほんの一部しか分かっていなかった、ということに気づきました。私が特に印象に残ったのは、原爆先生のお父さんが広島資料館を訪れた時、当時の被爆者の女性の人形を見て、「きれいだった」とつぶやいた、というエピソードです。私は、その女性の人形の写真を見て、皮ふがただれていたりしていたので、「かなりひどい想像以上だ」と感じたのに、あれでも全然きれいな方なんだと思い、やはり言葉で伝えるのが難しく、実際に体験した人でなければ分からないほどのおそろしさなんだな、と改めて実感しました。最近では、憲法を改正する案が出ていますが、再び戦争をし、昔と同じ過ちをおかさないよう、まだ子供ですが、心がけていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は初めて原爆の事を詳しく聞きました。映像の中で爆たんが落ちていく所を見て落ちてしまうのは分かっていても、自分の心の中で落ちないで落ちないでと強く思いました。原爆が落ちるまでは、いつもの日常を過ごしていたのに、その一瞬の事でたくさんの人々から「日常」がうばわれ、痛みや熱さで苦しみ、苦しむ間もなく亡くなった人がいたという事にとっても心が痛みました。爆たんが投下された後に生きていても、自分の皮ふがはがれ誰も助けてくれないというのは、地獄の様に苦しい状況の人々をえがいた絵は私の頭の中になんと残っています。一回だけの講話では全てを知ることはできないけれど、少し知っただけで原爆についての思い、考えなどが変わりました。これからは、二度とこの過ちを起こすことがないように原爆の事を次の世代にも受けついでいきたいです。今回は講話を行って下さりありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/13

原爆先生の話を聞く前、「7000℃の1分」って何だろうと

思っていました。私にはあまり想像ができてできなかったです。

原爆先生がお話した、ドラム缶に救われた事、原子爆弾が

投下された時の風景、助けを求めてトラックによじのぼろうとした人を

救おうとさしのべた手の事、おたんにすわっていた人が一人にして

なくなり、小豆の黒いかげだけが残っていた話などは全て印象に

残っていたがこの4つの話がとても深く記憶にのこっています。

にたてまえ、さくした人、辛そうにしている人を見ると目もむけてく

がるのに、助けを乞い、全身真赤に染まってたたかっている人のあうで

のまじなから、荷こりの人やその場から動けなくなって必死に兵隊に

助けをうたえている人、泣きさけが人を間の当りにして見た兵隊は

本当に辛くて、尻こくで苦しいものだったんだなと思いました。

原子爆弾の表面は7000℃、太陽の表面温度は6000℃

太陽の約1.1倍もあつくて、更には中心の温度は

「100万℃」と聞いたこともない数値と温度で、おどろきました。

私達は話を聞いているだけでゾッとしたり、

しているけど、その場にいる方は私の思っている何億倍もの

体験や辛さだったと思います。また全てのことは分かっていない

けれど、とても大変だったんだなと改めて感じます。ありがとうございました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/13

原爆先生へ

私は、池田義三さんが私達の知らない  
ほどのとてもつらい思いをしながら、戦争  
を乗り切ったすごさを感じました。  
被災者の手をつかむと、皮ふがとれる  
などといったことは、実際は、ものすごく  
大変だったと思います。原子爆弾が、  
発射された広島県は、とても大変でつら  
かったということがその何倍の何倍もの  
のいたさだったんだと思いました。義三  
さんが班長?としてきちんと団員を守っ  
たからこそ団員の方全員が安全に活  
動したから、被災者の方を丁寧に  
トラックに乗せたり、おけがの処置など  
をしたり、被災者の方によりそって、  
適切な行動を取ることができたの  
かなと思いました。義三さんが天国  
でやすらかにすごされていると思っ  
ます。原爆先生、とても分かりやすく、戦

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

争のことをほんの少しだけ教えてくれてありがとうございました。これからも行動がはって下さい!!応援しています。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、原爆先生のお話を聞く前は、「広島が長崎に原爆がおとされた時、人々が町のけしきがどういったものだったのかは、自分でも想像が付きませんでした。

けれど、原爆の映像を観た、その時の人々の様子をお話して下さった事で、本当に言葉では表す事ができない程の、苦しいものだったのだと実感しました。また、原爆が落とされた後の、人々の外見についてのお話も、助けを求めている方の事をくわしく聞いて、当時の人々の幸さがよく分かりました。そして、原爆によって、「原爆症」にかかってしまった方も、

被爆者数、死者数を見て、広島市の人口のうち、 $\frac{3}{4}$ 以上の方々が原爆で辛い思いをしているという事が、今の日本では考えられない程残った事だと思いました。

最後に見た映像では、おれぞうさんが広島市の原爆ドームに行って「きれい」と言ったり、広島市の町全体が当時とは全くちがうものになっていたという事を聞いて、今の私達の幸せを本当に大切にしなければならぬものだと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

「原子爆せん」。このたった1発が言葉では例えることのできないたくさん

被害を生む。今までの大切で、何かを察することのできない日常を

こわしてしまふ。そんな大切な事を原爆先生に教えていたのだ。

今回の特別授業を通して私が一番心に残ったのは、主人公である

義三さんのあの、「きれい」という一言だった。この一言は体験者である

義三さんが体験後に訪れた原爆資料館で発したものだ。とそう。

原爆資料館に展示されていた、何ともあわれな女の子の姿。顔のほとんどを

やけどでうめつくされた姿は被害者では無い私が見ても、地獄の底の

ように思えた。だが、義三さんはどう思っているのだろう。本物は、どんなにも

「きれい」では無く、もっとひどかったと。義三さんのあの言葉には

「美しい」という意味ではなく、この被爆は言葉では言い表す事など

できない事を言いたかったのではなからうか。

今まで私の中の原爆は遠く存在だったのではと思う。だが、この特別

授業を受けて原爆について様々な事を知ることができ、どれほど

おそろしいか、どれだけの被害を受けたかが分かった。

だが私が知ったのはほんの一部。どれほどの被害を受けたのかを

心にため、平和な今を生きていこうと思う。改めて貴重な授業、

ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

11 / 13

私は祖父などにも戦争の話聞いた事外な資料感にも行った事加なため、先生のお話はとても貴重でした。戦争に関係する本と読んだことがあり、川さかという若さで特攻隊員の人物がでまきま外、実際に川さかで頑張った義三さん付素請ういふたと思ひま。私は今年12まで、あと5年たつた時にさか川練二は、様々な場所に様々な任務を受けて仲間と共に死体のしりたごをやられと言われま。私には難しいと思ひま。実際に体験した事はありませんが義三さんはさか川練二と感ひて。また、たくさんの方々が重たなおかげで生き延び、こうして私たち子供に当時の様子を伝えてくれる原爆先生に心から感謝してま。想像以上の当時の話を聞いて、原爆被害を受けた人達の苦しみや悲しさを思うと有ま上手い言葉がでまきませんが、幼い子供から老人まで命を落とされたというように、事実には何を言えな悲しいや悔しいやな思ひで、起爆した時のまわりの温度が7000℃、太陽の表面温度が6000℃。大きな数字にあれ想像がつかませんでした。太陽の表面温度も二あるあつた、たんなりと思ひ、原爆のせがさも改めて感ひま。現在も原爆の放射線のえきょうで苦しんでいる方がいるのは本当に過去の日本のあまのせいだと思ひて。また、原爆による死亡率が40%もあり、広島市の5人に2人は死んでしまつた。心なごりま。

そこで、原爆先生の話きいて、広島市の原爆資料館に行つても、さか川練二の原爆の事を知りたと思ひま。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11 / 13

言葉だけでなく、スライド写真で説明していただき、義三さんの大変さや

原爆の被害のことが伝わりました。

戦争こそ原因はありますが、戦争で亡くなった人ばかりに目を向けず、父の命は

何よりも大切だということを改めて学びました。

改めて、今日お話をしてくれてありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/13

ニュースや記事などで見るものとは全くちがって、当事者の話すことは、  
もと重くて、もとリアルなものだった。よく朝ドラなどで出てきているような  
もので「#せんせんなく、本当はもと大変で、かこくて、人がたく山けがし  
て苦しんでいる、現実はおそろしかった。本によむよりも、ニュース  
で聞くよりも、もつと重要なことを深く理解できた気がした。

私の意見では、戦争をしたらとても大きな物が失われて、人々がみな苦しい。

そんなことはきつと分かっていたはずなのに、なぜ、戦争というざんこくな

選択をしてしまったのか分からないけれど、そのせいで亡くなってしまった人や、

家族とはなれはなれになつた人、生きていたけれど、後いしよや、様々な

つらい経験に苦しむ人々がいる。人の命は尊いもの。なのにそれを

原爆や兵器でこわそうとしているのが私はゆるせない。今、日本での

戦争はないけれど、世界中ではいまだに戦争が続いて、原爆や兵器

をおとされている国がある。なぜ、同じ星に住む者どうしなのに、30合いを

するのた"るる。戦争は、国同士の物事の解決、という名目で殺し合っている

た"りた、決してやっちはいけないと許されない行いた"と思う。私は世界

が日本のように戦争をした事はまちが"いた、た、ということに一刻も早く気付ける

ことを願う。

原爆について、

よしそうさかトラックをまわっている間ドラムかんがかけてた"た"って目かた"と"言"さいましたか



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/13

それだけまじまじと見なければならぬと生まれていられないなんて、原爆はそれほどう強く、まけん

なもんなんだ”と思った。映る”などを見ると、原爆をただ”こわい”と思った。それを

おとした機体にもこぼれちゃうほどのしょうげさがるのだから、言葉であらわ

られないぐらいのすごまじ いい力をもっていたのだとあらためてりかいました。

言葉で上手くあらわせないから、とてもきょうな話を聞いたので、とても感謝している。

(はりか)終わらせ



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/13

僕のおばあちゃんは広島県に住んでいます。  
 前話をきいたことがあるのですが、おばあちゃんは無事だったそうです。僕はなぜ「原爆先生の授業を六年生だけでやることの意味を話します。」と話してあげます。

それは、六年生だから分かる授業だと思ってもらえるです。低学年や中学年などは思ったことを口に出来る可能性があるので、六年生だけが受ける授業だと思います。そして先生が話してくれたことは、体験者だけに分からない話だと思います。

原爆の音や大きさ、そして重さを聞いてゾッとしました。映像を見ても、やけどをした人々を見て正直、言葉を失いました。それでも、その焼け付いた人々をせおたり、お姿に感動します。終戦後もみんなが「せおたり」焼きあかがある広島を戻そうとした結果が今の広島になっているんだと思います。みんなが「せおたり」なかつた事が、未来の人々に希望をおたえたと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/13

僕は、3年生の頃から「はだしのゲン」という広島の原爆についての本を読んでいたので、戦争のおそろしさや原爆については何となくわかっていました。しかし、この原爆先生の特別授業を行ったことにより、本当の戦争のおそろしさや悲しさや皮肉さを味わうことができました。

しかも、原爆というのは、ただの火焔んかと思いきや、熱線、しょうけき波の三つがあり、爆発した時の外側の表面温度が7000度もあり、太陽の表面温度よりも高いことを知り、とてもおそろしい。このような貴重な体験ができたのは、今までやってきたことの中でも一番だと思う。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/13

私は原爆先生の話を聞いた時、原子爆弾のいかに一番いかに怖かったです。

太陽の表面温度より高い温度が日本の上空にあると考えると、その下にはいた人は言葉にならないほどの

痛みや熱さを感じたと思います。その場にいた人は、どんな思いで、非難したのか、川に飛び

込んだのか、且かけを示めたか、私には分かりませんが、これだけは分かります。その日にいた人は、

きょうふを感じてたと思います。いつ広島から逃げたいか、受け取る外分からない中、過していた。昨日まで

いよいよ笑い合っていた親や友人が、原子爆弾で、かけどを負い、にげた先の川は、情死して

生きる事が出来るか分からない中にいたでしょう。私だったら、きょうふと不安で、い、い、いたた

でしょう。ですが、義三さん達は、そんなきょうふの中、広島に行き、被災地での遺体処理や、消ぼう

活動を行い、十とばかりの女性のけがを見てあげました。軍の命不しでも、自分の事を優先したくな

は、います。被災からもう、こいと言われた時、すぐに帰ろうとしてしまいましたが、義三さん達は、橋に

た男の子のおお布巾を助け、けがを見てくれる人の所まで、おんてくれました。この時の話を聞いて、

義三さんは心の優しい人だと思いました。このたびは、貴重な話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

11/13 (水)

まず始めに原爆先生に素敵な話をしてくだ  
さった記田さんに感謝しています。

特別授業をうけて原爆先生の話を知ることができ  
ました。ほとんどの人が、どれだけ原爆の威力が  
強いのか、どれだけの人が亡くなったのか心につたわ  
りました。小学生のほとんどの人は原爆の  
威力を家族や友達などに知らせることかと思っています。  
そして、原爆の威力が世界に知られたら、  
被爆者がこれ以上増えなくなり原爆のない世界  
になり、世界が平和になると思います。

改めて、ありがとうございました。これからも、  
がんばってください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/13

- 原爆が投下された日のお話をしてくださ  
てすぐためになおと思らし歴史でこの  
お話をいかせろと思つた。
- 原爆先生のお話は最高学年たいからこ  
聞ける意味が あります今は今歴史を学  
びしている今だからこそ分かるものだから。
- 当時の広島はそんな人口は多くない中  
でたくさん死者や被害者が出たんだな  
と思つた。
- 約100万との高熱の原爆が落ちてやけど  
まみれの人がいいたんだなと分かつた。
- 衝撃波が音速よりも速くすびくびく  
りした。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

11 / 13

1945年8月6日、広島市に落とされた原子爆弾のせいで、広島  
の街のほとんどが焼きつくされ、灰になったことを知ってびっくりしま  
した。また、原爆の投下後、兵士たちが行った遺体を焼いたりする作業  
が、言葉では言い表わせないほど生々しく、大変であったことがよく  
伝わってきました。大きな広島県産業奨励館が1つしかりにして  
ほとんどが鉄骨だけの原爆ドームになり、大量の空気が空へと  
上昇して、大きな原爆雲を作らせ、人間の皮膚がただれるほど。  
原子爆弾の熱線、しょうげき波、放射線が強かったことが分かった  
今、戦争をしている国も、日本と同じようなことにならないように、  
戦争をやめ、平和な世界になってほしいです。タイトルが7000℃の  
少年という名前が7000℃にあった原爆のことで分かった。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2024 11/13 水

今回この授業を受講して、原爆のお話しを聞く実感しました。

そして、原爆を落とそうとしている都市で京都をトルーマン大統領が除外

してくれたのは良かったと思いました。そして、原爆に被災した人かとてもとても

かわいそうだと思いました。あと、ぼくが思ったのが、とても被害が多い

原爆を落とす機械が走っているチベット大佐のお母さんの名前である。

エノラ・ゲイという名前にしたのがなせだろうと思いました。

池田義三さんと池田さんが広島に旅行に行った際に、平和記念原爆（じ）よう

館に行った時に被災者のモデルや原爆の記録を見ても、それに比べて

不思議と何の感情も持たなかったのが、池田さんが実際に経験した体験と被災

者のモデルや原爆の記録にはるかに差があったからかなと思いました。

たまたま原爆が落ちる前に原油の入ったタンクがあり、同時に来るはずのバスが

おくれまくれたままに池田さんの目撃したというのを聞いて、おどろきすぎるもんだなと

少し思いました。あと、ぼくが一番おどろいたのが、原爆でできる約200mの球体の

表面温度が7000℃で太陽よりも1000℃ほど高いということ。そんな熱にさらされたら

とても苦痛だったらなと思いました。あと、原爆雲がどうやってできるかを聞いてよかったです。

それ、一瞬間ですが、真空になり息ができなくなる時もあると聞き、おどろきました。

それ、広島市にいる35万人の中で被災者が約70%、死者が約40%、なので

広島市にいる5人に2人がおどろきになりなりましたと、ついに聞く

思いました。そして何より、このような希少な体験をさせていただきありがとうございます。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11 / 13

原爆先生の特別授業を受講する前は、  
原爆がどれだけひどいか、詳しくは知らなかったし、  
実際に原爆ドームに行、た時にもピンとこなかったけど、  
先生が主人公目先でっらい体験をそのまま  
お話して下さったことや、スライドでリアルな絵や動画を  
たくさんみせて下さり、少しこわいところもあったけど、  
先生のお話に吸いこまれました。また、実際に  
原爆を経験した方ではないとできないような  
とても深いお話を聞いたことで、あらためてもう二度と  
戦争をしてはいけないし、簡単に人を殺したりしては  
絶対にいけないということがわかり、命の大切さを  
知りました。私もこのお話を聞いて、自分なりに考え、  
どうしたら戦争がおこらず、平和になるだろうと思いい、  
何か平和にするためにこうけんしたいと思いました。そして、  
今戦争をしている国の人達に、原爆先生のお話  
をお話をきかせてあげたいです。この話をきくと、なみだが出てくるし、  
もうこのようなことにならないで欲しいと心から思うので、先生のお話  
を世界中の人にきいてもらいたいです。今日は本当にありがとうございました。この体験をいかせるようにがんばります。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/13 (水)

私のお母さんのお父さんのお父さん、つまり私のおじ  
いちゃんのお父さんが在地に行っていたとお母さんから  
聞きました。でも、今回みたいにくわしくは聞きま  
せんでした。なので、今回のお話しを聞いて色々なこと  
が学べられたなと思いました。中には、とても悲さんなお話  
しもあったけれど、今まで知らなかったことが分かっ  
たりもしました。私は、原子はくたんがどうゆうもの  
なのかも分からずにいたので、このお話しを聞いて良  
かったなと思います。

今までにない、体験をしていただいたので、このお  
話しを頭かぶの片すみに入れて、何かあってもわすれな  
いようにしたいです。

6年生だからこそ、体験できたこと、こんなことが  
二度とあってはいけないとしみじみ思いました。  
この戦争でお亡くなりになった人々が天国で  
やすらかに過あごせるようにまたさういしょうで苦し  
んでいる人が元気に過あせるように、日々おいの  
りをしたいと思います。

今回は、本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

R6 11/13 水

今日は授業をして頂きありがとうございます。

今日の授業では、命の大切さなど、様々なことが学べました。

原爆が落ちた時、14万人の生き残り、24万人のひび爆者がいて、今もなお原爆病で苦しんでいる方々がいる事に、心が痛みます。

今、戦争を行なっている国々で、このような事が起こらないようになってほしいです。

人間が、地球の中で太陽より高い温度を浴びた事、内臓の中までの水分が一瞬で蒸発した事、また、それを経験した人がいて、人間によって作られたじょうきょうであることがとてもおそろしいです。

最後に、これから先の地球で、このような事が起きないことと、戦争の無い世の中になっていくことを願っています。

今日は本当にありがとうございます。

原爆先生



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/13

原爆先生のお話の中で知っている話が私は多からたの  
ですが、あらためて実際に初爆した方からの話を聞いたり  
空襲や原爆の時の写真やえいごうを見て、戦争の  
ひさみさを知りました。原爆記念館の写真を見て  
まだ生やさしいといわれているのを聞き、どれほどひどいもの  
を見たのか写真やどんなものを見ても今の私には想像もつかない  
と知りました。ですが、今残されている記録を知ることは  
ムダにはならないと思うので、記念館には行ってみたいと  
思いました。現在でも各国の戦争はおさまっておりず、  
昔よりも核を持っている国が増えていることがとてもかた  
いですが、今戦争を行わせている主導者たちにこの  
授業を一番に聞かせたいと思いました。またニュースで  
初爆者の方の団体がノーベル賞をとられたと報じられて  
いました。このことをきっかけにまた世界が核をなくすことに  
注目してほしいと思いました。直接会いに来て授業をして  
くださってありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2024年 11/13(水)

この話を通して、戦争のおそれ、実際に戦場に  
いた方々の思い、辛さをお話しすることができました。あんなに  
大きな兵器が今現在も存在していると思うと怖くて仕方  
ありません。少し生々しい事についても話して下さって言葉では  
表せないほどの事なのだと感じられました。私達はあまり  
想像するのも難しいけれど、今回お話ししてくれたことを  
受け止めて、「戦争」というものはあってはいけないものであり、  
戦争をしても幸せは生まれません。ことを強く感じました。  
原爆があった後の出来事は私達の想像を絶する恐怖で  
ありましたが、私の中で強いメッセージを与えてくれたのでは  
ないかと思えます。今も戦争は続いていて、話して下さった  
ことが起こっているから、「戦争をしても意味などはない」と伝たい  
で苦しんでいる人達の思いを考えると胸が痛みます。思っ  
ている以上は、辛い経馬矣だ、たこと感じたので私も次世代の  
人達に戦争の意味について伝えていきたいと思えます。これから  
生きていく上ですごく大事な話をして下さって、本当にありがとう  
ございました。私も命を落とした多くの方々のごめい福を  
お祈りいたします。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/13

私は今まで原爆があったということしか知りませんでした。詳しく聞ける機会があつた感じがたてです。私の思っていた以上に怖く、とてもおどろきました。本当にあった原爆の写真を見たりイメージ図を見たり、とても現実的ではないようなお話を聞いた。して、原爆ってこういうことなんだな、なんて素直には受け取れませんでした。原爆が落ちた時の話は絶対に忘れられません。地上600mという近さで太陽がせまるような感、かくはとらしても私には分かりません。原爆先生は、細かく、丁寧な文字でいぬいに、説明をしてくださいましたか、なんとなくしか分かりませんでした。ですが、このお話は絶対に忘れられない良い経験となつて体に染み付いたため、自分が人生のどこかでこの話につれ、少しづつ理解していけると思います。このことを次の世代たちに知ってもらい、絶対にだれも忘れてはならないこと、二度と同じ過ちを起してはならない、ということも伝えたいと思いました。今日は貴重な経験をさせてもらい、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11 / 13 (水)

テレビやネットで見っていた原爆の映像と実際に特別授業で聞いた内容は、想像をこえる、悲しくて絶望がったんだなと思いました。現地では、原爆が起きて、人口は、悲しくなすがたになり、死んでいる人がたくさんいて、何十万人の人が死んでしまひ、私自身は、原爆先生の話を聞いて大変おどろき、ショッキングな映像や写真を見て、言葉に表せない程、悲しくて残ったことが分かります。広島、長崎に住んでいた人口の40%以上の方が死んでいて、原爆は、とてもおそろしく、残った二度と使っては行けないと感じました。私は話を聞いてると中、おれに生々しくショッキングな映像にみ入ってしまったのですが、現場の事を思うと、またこわくなってしまいます。それくらい現場は悲しくて苦しかったと思います。そんな中でも、人口を救出した兵隊さんは、すごく苦しかったとは思いますが、がんばって仕事を果たしたんだと思うと、すごく感心します。今もなお、原爆症や放射線をまいて、原爆に生きのびて、苦しんでいる方がいます。そんな方は、当時の悲しい事実をのりこえ、生きていてほしいと思います。原爆は、もう二度と行われないうちに原爆先生には、おれからも教えたいと思ひます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/13

原爆先生の話を聞く前日。私はもとで軽い話だと思っていきました。

でも実際原爆先生の話を聞き始めた時想像よりとはるかにこわい。

実際にそんなことが起きたのかわからなくなる程重い話でした。原爆の温度は表面温度で太陽を上回る程の温度でありそれが地上600m程の所にあるのを体感した人。また、義三さんのようにその人達を実際に見て、あついだりした兵隊さんを見ると、私達が思うよりとつらかったんだな。と思うことができました。

原爆先生のお話を聞いた感想は、言葉にできないようなものでとても大変そうだった。ではすまないようなことばかりで正直この話はどう聞きたくありません。ですが、人生で1回は聞いた方がいいことばかりで、戦争がこわいことばかり。このようなことは、戦争をたしかめたことのある人にしかわからないことを今回教えてもらったことに感謝します。

この話を聞いた後、私は今ウクライナやロシアなどで戦争が起きていることに、今までは戦争なんかしなきゃいいのに、と思っていたのですが、話を聞いた後は、なぜそのようなことをしようと思うのか。また、犠牲者となっている方々の気持ちを考え今戦争が起きていることにおかしいと心から思いました。今回原爆先生のお話を聞いたこと、また戦争時に戦死してしまつた人などに感謝します。つらい思いをした方達が今、やすらかに天国で過ごせていますように。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11 / 13

原爆先生の話を通して、あらためて原爆のおそろしさや、その人々たちの苦しみが伝わりました。原爆の投下都市の条件、などの計画<sup>い</sup>を見て、アメリカの計画を知っていれば、どうゆうことにならなかつたか知れません。義三さんの御馬<sup>あし</sup>を聞いて、私の<sup>おそろし</sup>とせうするお話をした。とくにおとろきまは、二つは、人々(ひはくしや)の手をとった時に、手がおちてしまった。という事です。見ている人々と死は、とてもおそろしく思うたらし、その人々のつらや痛みが、はたかといと思います。もう一つは、やはり、原爆がはくはつした時、中心部が700万℃でその表面度が7000℃。その近くの町は、3000℃というのにおとろきがありました。よく、表面温度に、太陽の表面温度が6000℃にに対し原爆の表面温度が7000℃。太陽よりあつい、目の前には太陽がある。といおそろしいと思ひました。5人に2人が死んでしまつた、原爆を落とすころはに京都があつたこと、なと、心に残りました。私は、広島に行った事がないので、今度さかいかめば、広島へ行つて見たいと思ひました。そして先生にはうかいして、もつた町、場所へ行きたいです!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/13 (水)

- ・60年前にはこんな大きな戦争があったとは思っていなかった。
- ・ニュースやテレビで見ているより原爆先生の話を聞いた時の動画や画像があっていつもより心くろしかった。
- ・原爆がとう下さる日時に広島にいた人たちは、どうに学校や会社などに帰っていたけど原爆がとう下さると、その近くにはいた人は3000°の温度で消されてしまい、生きていた人も大やけどしていた。
- ・原爆がとう下して亡くなった人たちは大変だった。
- ・広島市の人口が35万人で被爆者数は24万人で死者数は14万人、被爆者と死者だけでも38万人で広島市の人口以上が亡くなったらしい。
- ・広島市で90万人も苦しんでいるが長崎でも同じようなことが起きている。
- ・自分は原爆先生の話を聞いて、リトルホーイがとう来たけの人の命をうばったか。今もある戦争が同じようになっていると。でもあらためて戦争は人の命しかうばはなれなかったと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/13(水)

私はこの授業を通してなぜ今も罪がない人々をきずつける戦争が起きているのかについて疑問を感じました。この戦争をやることにより、多くの人々がきせいにになり苦しんでいるという現実をもっと多くの人に知ってもらいたいです。私は今までテレビで放送されていたウクライナとロシアの戦争の様子を見て「やめなよ」という軽々しい言葉で済ませていた部分がありました。だが今日お話しくださったおかげで取らう方が大きく変わりました。原爆が降下された近くの所を車で走っていた主人公の義三さんが見た焼けこげてしまった人々が助けを呼んでいる姿、お姉さんが苦しんでいるそばに弟がついてきている姿などを思い浮かべると言葉で表せない程の深い悲しみが私にもありました。まだ完全に理解できていない所がたくさんありますが、これからは今日のお話を知らない人に話してみたいと思います。今回は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島と長崎に原爆が落とされたということは知っていたけれど、こんなにうらいことだと思わなかった。

聞いているだけでうらくて、悲しくなったりしたのに、実際に経験された方や、せくな。た方はどんな思いだったのか想像もできない。全身にやけどを負って、人間の形をしていなくてももう助からないような状態でも、必死に助けを求めたり、かくれたりして生きようとしたのを知り、胸が苦しくなった。義三さんや、他の兵隊の方々も、遺体の片付けなどうらくて投げ出したくなるようなことをやりしげたことをとても尊敬する。

今は平和な日本に生まれて、生活に何も不自由がなく生活ができていることに感謝し、平和な日本にうらい過去があることを決して忘れずに生きていきたい。

被爆者の方達が少なくなっているため、今私たちがこの貴重なお話を胸に刻み付け、それから生まれてくる人達にも伝えて、原爆や戦争のことをだれも忘れない日本にしていきたいと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/13

原爆のいかが、残こくなことは知っていましたが、  
原爆先生のお話を聞いて、そのことをよりくわしく知る  
ことができました。

爆弾の、爆発後の表面温度が7000度、中心では  
100万度、と聞いたとき、はじめは、とても熱いことは  
分かっても、温度が高すぎて、あまりピンときませんでした。  
しかし太陽の温度が6000度だときき、実感がわきま  
した。太陽より熱いものが600m上空に来たらどれほど  
熱いか想像すると、寒心にたえません。

また、熱波だけでなく、衝撃波や放射能も一緒に  
おそってくるため、その時の苦しさは、私達が想像でき  
ないほどであると知りました。

1945年から80年経ったため、実際に戦争を経験  
した方のお話を聞く機会が少なくなっている中、  
原爆先生に学校へ来ていただき、お話を聞くこと  
ができたことに感謝した上で、今日学んだ被爆者  
の話や戦争と原爆のひんさんと忘れず、生活の糧  
にしていきたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/13 (水)

私は、原爆授業を受けて、自分が太平洋戦争  
を知識としてしか受け止めておらず、戦争や  
原爆を甘く見ていたと気づきました。

原爆が投下されてから一秒もしない間に  
罪もない普通に生活を送っている人々が  
無さんな状態で亡くなってしまふ光景を  
前に、胸がはりさけそうでした。

私達はまだ小学生で、原爆を十分に理解  
できておらず、途中で目をふらしたり現実  
から目を背けてしまふ部分もあります。

なので、実際に戦争で被爆者となつた方達の  
痛みを見て、ただ「おびえることしかできませ

しかし、分からないなりに歴史を知ること  
が、おと悪いと思つていたアメリカが実は日本の  
ことを思いや、てくれていたと分かりました。

今は原爆のおそろしさに恐怖という言葉  
しか「できませんか」大人になつた時には  
被爆者たちに思いをはせ、痛みを

受け止め、過去の過ちを現代になげられる



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

簡単な言葉で言い表せないような気持ち  
です。とても私たち、そして未来にもなげていけ  
るようなお話をしてくださり本当にありがとう  
ございました。やっぱり、戦争の話を  
受けてやるのは、とても大変なこと  
だと思っています。ですが、今後の  
未来のためにも、そのことをしっかり  
受け止めていきたいと思っています。

とてもこわいなー。とか、グロいなー。  
と思った しゅんかんもたくさんありました。  
でもやっぱりこのことは、本当のこと  
なので、身も心も けずれていくような  
気持ちだったなと私は 心からそう思っ  
ています。改めて本当にありがとう  
ございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

毎年、8月6日の7時15分に、テレビを見てから  
 もくとうした後に、<sup>じゅうこう</sup>原子爆弾が投下された  
 時の様子の説明も聞くのですが、その時よりも、  
 今日、原爆に身近だった人の生の体験を聞いて、  
 テレビの説明とは全然違うことにおどろきました。  
 例えば、人の体がドロドロに溶けるということです。  
 大やけどをすることは知っていたけれど、手で持ったたけで  
 ひんがはかれてしまうことにおどろきました。  
 また、兵隊の、ただ戦うだけでなく、大やけどをして  
 形がすっかりあつしまつた人を運ぶなどの作業の大変さ  
 や、人を燃やすことなどの記録や、言葉に  
 表せないほどの苦悶にいたった現状にもおどろきました。  
 また、戦争の実体験は重々しく、完全に受け取め  
 られない部分もあると思いますが、できる限り今日の  
 話を、実際におこったこととして受け取めたいです。  
 今後、広島平和記念館に行くことがあると思います。  
 その時は、実際に戦争を体験した人はもっとつらかった  
 ということも、心に留めておきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

池田さんの話を聞いて、原爆とは人間が使った良いようなもの  
 じゃないなと思いました。なぜなら、池田さんのお父さん(義三さん)  
 が、<sup>本気で</sup>展じされている<sup>被爆者</sup>もけいを見た時に「こんなものじゃない」と言っ  
 いて、これ以上の事が日本の出来事だと思ってしまうと、<sup>ど</sup>として  
 がたがた 語る。えてしまいうたからです。そして、今原爆を持って  
 いる国に対して原爆は人の大切な物をうばうだけの兵器だから  
 悪用せず、悪用されないように大切に保かんしてほしいと思  
 いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/13

原爆先生の話聞いて、自分はすごく昔  
のことを学ぶことも大切だなと思いました。  
自分が体験したことかなくても、話を聞いて  
昔にはこんなつらい出来事があったと  
本当に実感してるみたいでした。原爆が落  
とされた時と今、資料館に展示されている  
時とはまるでちがうという事を知って、  
どれだけ被害があったのかという事に  
自分はとても「こわい」という気持ちがたくさん  
ありました。原爆が落とされたこと以外に、  
候補になった都市やしょうげき波などの話にも  
びっくりすることがたくさんありました。びっくり  
した事の他にも、もっと知りたいなと思ったことも  
あったので、自分で知りたいと思ったことは、  
資料館に行ってみたりいろんなところで調べよう  
と思います。

11月13日GW



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は一回広島県江田島に行ったことがあります

私はこれを通して原爆について言聞べようと思いました。

先生の話しを聞いてびっくりしちゃったけど今思えば全然怖くない

初めは絵とかかが怖くて耳と目をふさいでました。

でも後から目をあけました。でも怖くなくなりました。

死亡率40%ってきかれて私も小さいうちに死んじゃうのかな〜って思いました。

衝撃波の速さ毎秒440mでびっくりしました



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/13

日本に原爆を落とされたのはみんな知っていること。けれど、どんな条件で原爆が落とされるのか、どこに落とそうとしていたのか、想像を絶するほどの現実を知った。何十年も前、日本にこんなことがあったのか、と今でも信じられないほどにおどろいている。原爆で何万人もの人が被爆し、亡くなった。私達は戦争を知らないけど、実際にこんなことがあったのかと教えてくれた。自分のお父さんが経験したことを戦争を知らない私達に伝えてくれる。そして少しでも多くの方がそれを知ってくれる、決して忘れてはいけない出来事だ"と思う。こんな貴重なことを教えてくれた原爆先生には、本当に感謝しかないと思っている。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業でもう二度と戦争をしてはならない。という当たり前の事を一度分かった。皇軍が話してくる話時、鉄で出来た二重丸の扉が扉の隙すと銃が、画像を見ると、原爆に巻き込まれた人の顔が絵に書いていた。「あ、と何かが首を通る様な感覚があった。そして、チバットさんが乗っているエノライという飛行機<sup>?</sup>の名前と原爆の名が「トルボ」これには意味があるのでなと思った。鉄が溶ける温度が1536℃に対して、爆心地点から500mの円の中に入っていた人は5000℃という想像しにくい高熱を浴びて消えてしまったように死んだと記事がこわくなり、足が冷たくなるの感じまし、それと同時に痛がった。熱が冷たくなったとかわいらたなという錯覚がありました。

2024/11/13



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私達子供には考えられないほど苦しくて、ざんこくで、言葉にあらわさないほど悲しい話だなと感じました。

原爆先生が話していた、原爆が投下された時の話をきいてみると、私が想像してもみなかった悲劇があることを知りました。人間が人間の姿ではなかったり、土地ががれきたらけになっていたり、本当に地球でおきたのかと目そうたからてしまった部分もありました。原爆のいかにどの言葉でもあらわせないほど強く、ひどく、ざんこくであることも分かりましたが、何度もきずついて、気持ち悪くなってそれでも立ち上がった兵隊さんの人達を本当にとんけいしたいなと思いました。私がいも、戦地に行たら、めげてしまうと思うし、あきらめてしまうと思います。

今日のお話は戦地に行った人達にしか分からないこともたくさんあると思いますが、その中でも今日の話の内容を最大限うけとめて生きていこうと思います。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

24' 11/13

まず、戦争はむしろ人原爆は、誰一人幸せにできずあまりにもつらくむごい現実を作ってしまうものだと改めて実感し、本当にこの世にあてはいけないもとだと強く感じた。次に、原爆の内容についての感想である。原爆投下都市に様々な条件があり、広島・長崎の他にも小倉、横浜、京都といった都市も候補になっていて、どこに落とされるか分からない恐しい太平洋戦争末期であったことを日本国民がまったく知らないことにも恐怖を覚えた。原爆には、3つの、とても人間が作ったとは思えない背徳的な力がありおどろき、そんな原爆にさらされた広島・長崎・鹿児の方のつらさは想像を絶するものであったのだらうと心を痛めた。そして、原爆の後の処理をされた<sup>当時の</sup>少年兵達のあまりにもむごい現実から目を背けられなかったつらい気持ちを負いながら話してくださる方々を尊敬する。最後に、今世界では原爆をはじめとする核兵器の廃絶が進められているが、その達成は難しいことは分かっているが絶対にしなければいけないと思った。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

誠に有意義で貴重なお話でした。

原爆のことを知ってはいませんが、実際にこの体験された方とこの夏のお話は、本で読むのとは全く違い、心を打たれました。

義三さんは17歳で陸軍に入隊され、18歳で消火作業、焼却作業に従事されたとのこと、17~18歳は、まだ大人が守るべき子供に近い年に、壮絶なこの体験、見させて頂いたことにも胸が締め付けられる思いです。

平和な毎日の中にいると、原爆のことを忘れかけてしまいがち、平和な暮らしを、一瞬で奪われてしまった多くの方はのことを忘れてはいけません、二度とあんな悲惨なことがあらず、平和な暮らしを、平和に過ごせることを願いました。語り手(先生)の特に語り方に響かれました。引き込まれました。たのしみでいっぱいでした。素晴らしい演出で、心に残る授業でした。受講させていたたま、ありがとうございました。

原爆の犠牲になられた方々のご冥福と、被爆された方々、ご遺族の皆様、今後のご多幸と、心からお祈り申し上げます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

貴重なお話をどうもありがとうございました。

学生時代に学校の授業で学んだ記憶はございますが、大人になり世界のことをより多く知った上で聞くお話は昔のものとはまた違った学びを与えてくださいました。特に義三様が戦後初めて原爆資料館を訪れた際におっしゃった「こんなきれいなものではない」というお言葉が強く印象に残っております。数年前、私が初めて原爆資料館を訪れた際は想像以上の光景に言葉が出ないほどの衝撃を受けましたが実際にその光景を目の当たりにされた方からは「きれいすぎる」という事実により原爆の恐ろしさを改めて感じました。

現在も世界では戦争が続いております。世界で唯一の被爆国として原爆の恐ろしさを当事者や御家族の方から直接聞くことができるという貴重な体験を通じて改めて平和の大切さを感じました。平和のために自分ができることを考え少しでも行動に移していきたいと思っております。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

この度は大変貴重なお話をいただきありがとうございました。私自身は小学生の頃にはたしのゲンや ひろしまのピカなどを読んだことがある程度で、その後時折映画で戦争を題材としたものを視聴したこと以外、このようなお話を視聴するのは初めてのことでした。子どもの頃はただ「漠然と戦争は怖いものだ」という感想でしたが、この度視聴した際は怒りや悲しみ、そして現在にただただ平和な日本で生活とすることができていることへのありがたみなど様々な思いが頭の中を巡りました。そして、本当は思い出したくもないであろう辛い体験をこうして話してくださったこと、語り部として今も語り継いでいただけていることへの感謝の思いもあります。映像や写真、絵を用いて語っていたとき、また「人と思えないもの」といった言葉、原爆資料館の展示物に対する「きれいすぎる」といった言葉から、当時の様子が想像を絶するような地獄であったことがわかります。これは、体験された方が語ってくださらなければ私達は想像することもできなかったことであり、私自身が無知であることに気付くこともできなかったと思います。娘にとっても貴重な経験となりましたが、保護者として参加させていただいた私にとっても大変貴重な経験となりました。唯一の被爆国である日本に暮らし、貴重な資料も多く残されているので、これからまた今まで目を背けていたものにも向き合い、娘とともに戦争について知る機会を作りたいと思います。そして娘とともに学び、考えていきたいと思っています。

戦争について、原爆について語り継いでいくことはとても大切なことと思いますが、どうぞ自愛くださいますようお願い申し上げます。

ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2024. 1/13

この度は貴重なお話を聴く機会をいただいたことに深く感謝  
申し上げます。

私自身、まだ被爆地を訪れた経験がなく、被爆に関する  
情報は書籍・映画によるものだけでした。そんな中、原爆の  
悲惨さを理解したきっかけがありました。この度、池田様の

お父様の体験を拝聴し、自分が理解していたつもり、知った  
つもりであった事実は、実は到底及ばない、理解が浅い、  
現実を超えた悲劇であったのだと知りました。

様々な要因、条件がそろって起こされた人為的な惨劇、  
二度と起こさぬ様、固い決意をもった人達が増えれば  
被爆し苦しむ人はいなくなる...

幼き日、若き日に池田様のお話を聴く機会を得ること  
出来た我が子たちがいつの日か、平和の礎を築く一つの小さな  
点となれることを期待し、願います。

若き日、3411人の教師に原爆使用は倫理的に許されるか  
否か問うた時、「原爆投下で早期に終戦を迎えた。結果  
として日本人の(戦争による)犠牲者は少く済んだのだ。」と  
話されショックを受けました。何も言えないうちに後悔しました。

今更にあつては「あなたの考えは正しくない」と言えさう。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

これからもどうぞお元気で過ごして下さいませ。  
本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は保護者で今回が2回目です。5年前に兄が6年生の時にも聴講しております。私は広島県出身です。祖父母からは戦争当時の話もかなり伺いました。(戦争というよりは食べ物が多く貧しかったということがほとんどでした。)

小学校1年生の時から平和記念学習が必須であり、8月6日が登校日で、8-15は必ず黙り。毎年千羽鶴のために1人1人が折り紙で何羽もの鶴を折ることは当たり前だった気がします。また、今では放送NGではないかという様な映像での映画など毎年、学校で観てきました。当時、本当に怖くて、怖くて夜眠るのも飛行機の音が聞こえてきた時も何もかもが怖くなった時期がありました。そして今でも学校で習った戦争反対や平和の歌を沢山覚えています。

東京に出て来てから私自身、原爆や戦争、8-6の日がとても遠い話になっていて、そんな自分に少し悲しくなっております。

今の平和な日本の日常において子供達は広島、長崎の戦争の歴史を私よりもっと知らないはずではないかと思えます。

今回、原爆先生の授業は大変貴重なお話で戦争を知らない子供達に戦争は二度と繰り返してはならないことと、これほど恐ろしいことだということを受け継いでいかなければならないとつくづく思いました。こうして1日1日、戦争のお話を繰り返して多くの子供達に伝授して下さり本当にありがとうございます。

原爆先生の特別授業に感謝とお礼申し上げます。